

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 25 年 6 月 20 日 (2013.6.20)

【公開番号】特開 2012-217520 (P2012-217520A)
 【公開日】平成 24 年 11 月 12 日 (2012.11.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-047
 【出願番号】特願 2011-83908 (P2011-83908)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 4 月 25 日 (2013.4.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

当りが生起されるまでに実行された図柄変動ゲームの回数をカウントする外部装置に対して、前記図柄変動ゲームの回数をカウントさせるためのゲーム情報と、前記当りが生起されたことを示す当り情報を出力する外部端子板を備えた遊技機において、

前記当りには、大当り抽選に当選することにより生起されることが決定され、大当り遊技終了後に予め定めた上限回数の図柄変動ゲームが実行されるまでの間、前記大当り抽選の当選確率を高確率状態に変動させる確率変動状態を付与する特定大当りと、小当り抽選に当選することにより生起されることが決定され、小当り遊技終了後の前記大当り抽選の当選確率を前記小当り抽選の当選時の当選確率に維持する小当りと、を含む複数の種類があり、

前記外部端子板には、前記当り情報を出力する出力端子として、前記特定大当り及び前記小当りを除く他の当りの全部又は一部が生起された場合に前記当り情報を出力する特殊当り出力端子を設けたことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 8】

上記問題点を解決するために、請求項 1 に記載の発明は、当りが生起されるまでに実行された図柄変動ゲームの回数をカウントする外部装置に対して、前記図柄変動ゲームの回数をカウントさせるためのゲーム情報と、前記当りが生起されたことを示す当り情報を出力する外部端子板を備えた遊技機において、前記当りには、大当り抽選に当選することにより生起されることが決定され、大当り遊技終了後に予め定めた上限回数の図柄変動ゲームが実行されるまでの間、前記大当り抽選の当選確率を高確率状態に変動させる確率変動状態を付与する特定大当りと、小当り抽選に当選することにより生起されることが決定され、小当り遊技終了後の前記大当り抽選の当選確率を前記小当り抽選の当選時の当選確率に維持する小当りと、を含む複数の種類があり、前記外部端子板には、前記当り情報を出力する出力端子として、前記特定大当り及び前記小当りを除く他の当りの全部又は一部が

生起された場合に前記当り情報を出力する特殊当り出力端子を設けたことを要旨とする。